



ENDURANCE

LIGHT-WEIGHT FLYWHEEL KIT

E31110-K26-A2

このたびは本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただきいつも手元に置いて正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読してください。
- 作業中は本書を手元の置き、指示に従って作業を進めてください。
- 本書は商品を廃棄するまで確実に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください。

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| ⚠ 危険 | ：怠ると怪我・事故につながる注意事項を示してあります。 |
| ⚠ 注意 | ：怠ると部品の損傷などにつながる注意事項を示してあります。 |
| 参考 | ：スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。 |

⚠ 警告

- 商品の分解・加工・改造の禁止。**
商品の機能が損なわれ、故障等により部品破損が原因で、転倒により怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- ガスケット・Oリングなど消耗品等は必ず新品に交換すること。**
オイル漏れ等の原因になり、オイルに乗って転倒し怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 組み立て時に指示指定以外の加工・改造は行わないこと。**
破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 指定製品との組み合わせ以外での組立は行わないこと。**
破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 各取り付けボルト及びナットは、必ず走行前に締め付けの確認をしてください。**
ボルトおよびナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- エンジン始動の際は、排気の良い所で行うこと。**
排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- エンジンが完全に冷えてから作業をすること。**
エンジン回転中や停止後はしばらくの間エンジンおよびオイルクーラー、マフラーは高温になっています。
 - ・近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないこと。
火災の原因になります。
 - ・絶対に人や動物等が触れない場所に止めること。
火災の原因になります。

⚠ 注意

- 作業の際は、必ず水平な場所で車体を安定させること。** 作業中、車体は倒れて怪我をする恐れがあります。
- メンテナンスを頻繁に行うこと。** トラブルを未然に防ぐため、定期点検をおこなってください。
- オイルの量をこまめにチェックをすること。** トラブルを未然に防ぐため、定期点検をおこなってください。

⚠ 注意 慣らし運転中は、急発進・急加速などの重負荷の掛かる走行は行わないでください。

■慣らし運転終了後、エンジンオイルの交換と、異音等が無いことを確認します。
異音がでている場合は、再度エンジンを点検します。

参考 エンジンオイルは、本書指定 HONDA 純正オイルウルトラG1をご使用ください。

取り付けの際には、他のパーツとの干渉等を充分確認のうえ作業を行ってください。

●適応機種 GROM

※上記以外の機種には絶対に使用しないでください。

●保証について

※本製品はレース専用部品になりますので、いかなる場合でも一切の保証はありませんのでご了承ください。

ご使用の前に必ずお読み下さい。

- 本書は、取り付けにおける注意事項等を述べたものです。
- 本商品を取り付ける場合は、図を参考に作業をして下さい。
- 本商品はレース用部品ですので一般公道での走行は絶対に行わないでください。
- 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、信頼のおけるお店に取り付けを依頼してください。
- 弊社の指定する部品以外を使用した場合、本来の性能を発揮することが難しくなります。
- 取り付け前に本商品を洗浄油・パーツクリーナー等で洗浄してください。
- エンジンを取り外して作業を行う場合は、エンジンスタンドを使用してください。
- 本商品組み付け後、エンジンオイルは新品を注入してください。
- エンジンオイルは、HONDA 純正オイルを使用してください。
- 走行前には、必ず各部を点検し、オイル漏れなど無いか確認してください。
- オイル消費が多くなる傾向にありますので、走行前に必ずオイル量のチェック行ってください。
- オイルが消費している場合には、必ず補給してから走行してください。
- 本商品は適合車種の専用製品です。他車種には取り付けることはできません。
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環していることを確認してから走行してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取り付けについて

以下に記載されている項目は、本商品取り付けにおける注意事項等を述べたものです。
図を参考に組み込んでください。本商品に含まれていない部品は、再度使用します。
再使用するパーツにキズ、ヘタリ、磨耗の劣化が著しい場合は新品と交換してください。

●取り付けの前に

- ・下記に記載されていること以外のことは車両のサービスマニュアルを参考にしてください。
- ・Lクランクケースカバーを取り外す前に、エンジンオイルを抜いておきます。
- ・L. シュラウドとギアシフトペダルを取り外しておきます。

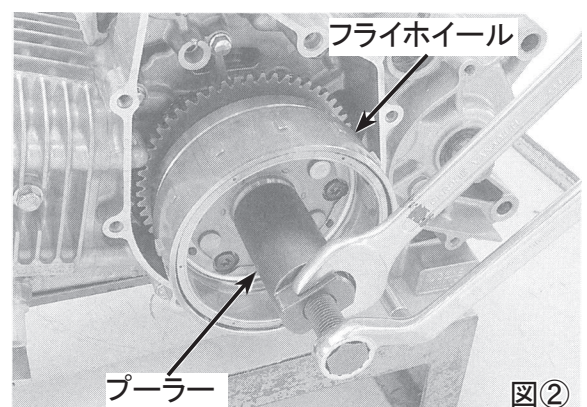
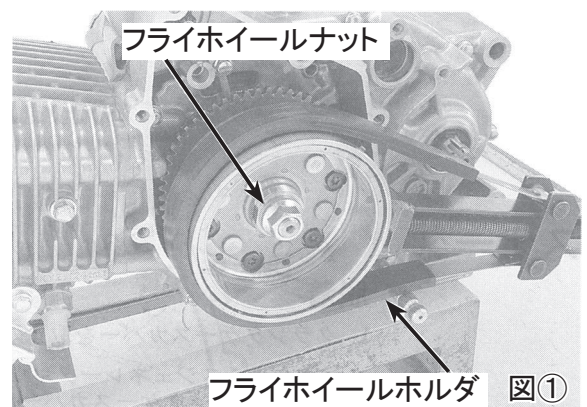
●軽量フライホイールの取り付け

1. サーマニュアルを参考に純正フライホイールを取り外します。

また、取り外しには下記の工具が必要になります。(図①、②)

<専用工具>

- ・フライホイールホルダ (ホンダ純正 : 07725-0040001)
- ・フライホイールプーラ、30mm (ホンダ純正 : 07KMC-HE00100)



2. 専用工具を使用してフライホイールを固定してトルクスボルトを緩めます。

トルクスボルト

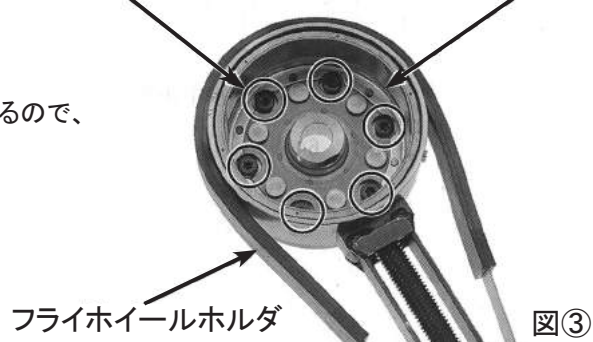
スタータークラッチassy.

＜専用工具＞

・フライホイールホルダ（ホンダ純正：07725-0040001）

このとき、内部にあるローラー、スプリングが外れて落ちる可能性があるため、無くさないように十分注意してください。

ボルトを取り外して、スタータークラッチassy. を取り外します。



3. 軽量フライホイールに純正から取り外したスタータークラッチassy. を取り付けます。（図④）

→このとき、トルクスボルトのネジ部にネジロック剤を塗布します。

取り外した時と同様に専用工具で固定して、規定トルクで締め付けます。

＜規定トルク＞ 16 N・m



4. 軽量フライホイールを取り付けます。（図⑤）

フライホイールのキー溝をクランクシャフトのウッドラフキーに合わせて取り付けます。

5. ワッシャーを入れてフライホイールナットで締め付けます。（図⑥）

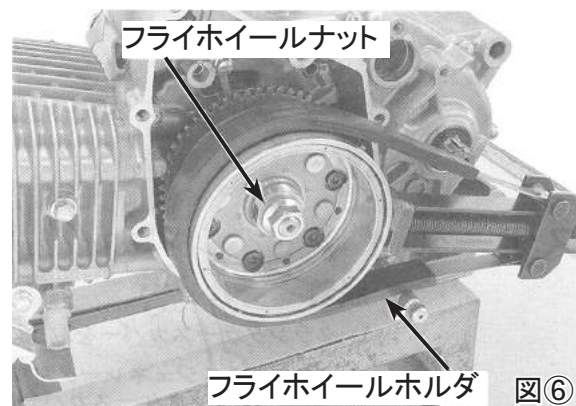
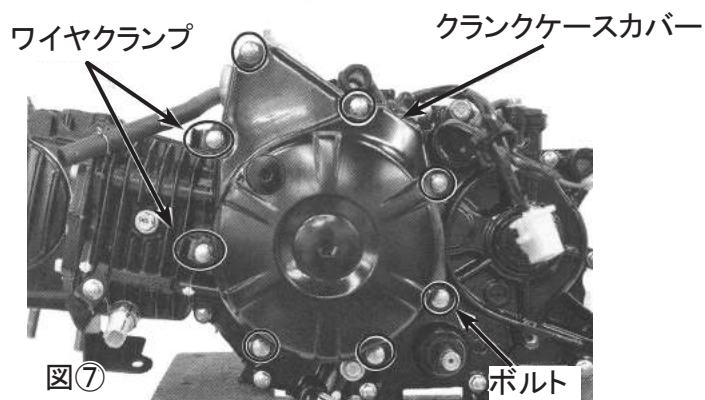
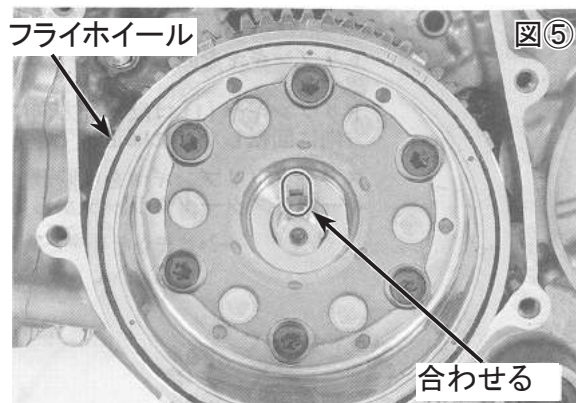
このとき、取り外した時と同様に専用工具でフライホイールを固定して規定トルクで締め付けます。

＜規定トルク＞ 64 N・m

図④

6. 車両のサービスマニュアルを参考にして、取り外した逆の手順で組み付けます。

7. クランクケースカバーを取り付けたら、最後にエンジンオイルを規定量入れてください。



注意

1. 商品のパーツリストをもとに部品をご確認してから商品の取り付けをお願いします。
2. ネジ・ナットは必ず規定トルクで組み付けてください。
3. 取り付け・調整が終了したら、各部分のボルト・ナットの締め忘れが無いようにご注意ください。
4. 取り外した純正部品（ボルト等）は元に戻す際に必要になりますので、必ず保管してください。

●規定トルクについて

